

第2 健康増進事業

1 健康手帳の交付

市ホームページからのダウンロードにより配布。

2 健康教育

(1) 健康増進法に基づく健康教育

開催日	内容	対象者	参加者数（人）
10月31日	がんについて知ろう （市職員出前講座と重複）	岡崎市役所従業員労働組合	40

(2) 市職員出前講座

内容	対象者	開催数（回）	参加者数（人）
たばこについて知ろう	一般市民	2	213
子どもたちに知ってほしいがん予防	小学生から保護者	2	105
がんについて知ろう	働き世代	1	40

(3) その他

開催日	内容	対象者	参加者数（人）
6月19日	忘れてませんか？受動喫煙防止対策の実施について（岡崎商工会議所 食品・サービス部会）	岡崎商工会議所 食品・サービス部会会員	82
9月11日	がんセミナー～夫婦でがんになって～（日本生命保険相互会社と共催）	日本生命保険相互会社愛知東支社職員等	107
11月10日	カルシウム・リンについての最新情報（愛知県腎臓病協議会と共催）	透析治療施設関係者、行政関係者等	130
12月3日	やるしかない！～乳がんになっても前を向いて～（日本生命保険相互会社主催）	一般市民	142
通年	がん等集団検診時の健康教育（90回）	がん等検診受診者	1,040

3 健康相談

相談内容の内訳（重複あり）

（単位：人）

		39歳以下	40～64歳	65歳以上	年齢不詳	計
重点健康相談	高血圧	—	—	1	—	1
	糖尿病	—	—	1	1	2
	病態別	—	—	—	1	1
計		—	—	2	2	4

4 訪問指導

(1) 対象

おおむね40～64歳までの療養上の保健指導が必要であると認められる者及びその家族等

(2) 実施状況

被指導実人数 6件

5 がん等検診

(1) 各種健診・検診

ア 体制及び自己負担金額

	体制 対象年齢	集団・センター 型	人間ドック型	ミニドック型	個別 医療機関型	特定健診 同時実施型
胃がん検診 (胃部X線検査)	40～69歳	1,500円	<u>国保・後期</u> 40歳～64歳： 13,400円 65歳以上： 11,000円 <u>集合契約に属 する医療保険 被扶養者</u> 40歳以上： 15,000円	<u>国保・後期</u> 40歳以上： 6,000円		
	70歳以上	500円				
胃がん検診 (胃内視鏡検査)	50～69歳	4,500円			5,000円	
	70歳以上	1,500円			2,000円	
肺がん検診 (胸部X線・喀痰細胞診)	40～69歳	800円				
	70歳以上	300円				
大腸がん検診 (便潜血二回法)	40～69歳	500円				500円
	70歳以上	無料				無料
ペプシノゲン法+ピロリ 抗体検査 (単独受診可)	40歳のみ		1,000円	1,000円		
子宮がん検診 (子宮頸部細胞診/隔年受診)	20～69歳		1,300円		2,300円	
	70歳以上		500円		800円	
ヒトパピローマウイルス検査 (単独受診不可)	20～49歳		1,500円		1,500円	
乳がん検診 (マンモグラフィー方向・40～49 歳二方向/隔年受診)	40～69歳	1,500円	1,500円 (視触診含む)			
	70歳以上	500円	500円 (視触診含む)			
骨粗しょう症検診 (踵部超音波検査またはDEXA法/隔年受診)	20～69歳	500円	女性のみ基本 セットに含む			
	70歳以上	無料				
前立腺がん検診 (PSA検査)	65歳のみ	1,000円	40歳以上の男 性のみ基本 セットに含む	1,000円		1,000円
肝炎ウイルス検査 (HBs抗原検査・HCV抗体検査)	40歳及び 41歳以上でH14 以降受診歴の ない者		無料			無料

※人間ドック型・ミニドック型の自己負担額は、がん検診以外にかかる金額も含む

※肺がん検診では、問診の結果、50歳以上で喫煙指数600以上の者に喀痰細胞診を実施

※子宮がん検診（個別医療機関型）の際に子宮体がん検診を同時実施した場合の自己負担金額は、69歳以下：3,200円、70歳以上：1,100円

※肝炎ウイルス検診は、HCV抗体検査の結果により、HCV核酸増幅検査を実施

※市民税非課税世帯・生活保護受給者・中国残留邦人等支援給付受給者は自己負担免除。人間ドック型・ミニドック型・HPV検査・ペプシノゲン法+ピロリ抗体検査は自己負担金免除なし。

※子宮がん検診、乳がん検診については、国の「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」の「子宮頸がん及び乳がん検診のクーポン券等配布」を活用し、無料クーポン券を利用した受診促進を行っている。無料クーポン券対象者は、全ての体制で該当の検診が無料

イ 期間及び場所

	期間	場所
人間ドック型	4月～3月	宇野病院、岡崎市医師会はるさき健診センター、富田病院
ミニドック型	6月～2月	岡崎市医師会公衆衛生センター
集団型	6月～2月	市民センター等市内7会場（岡崎市医師会集団検診車）
センター型		宇野病院、岡崎市医師会はるさき健診センター、富田病院
個別医療機関型	6月～2月	岡崎市医師会協力医療機関
特定健診同時実施型	6 健康診査	(3) 期間及び場所と同じ

ウ 人間ドック型・ミニドック型

(ア) 内容

	人間ドック型	ミニドック型
基本項目	胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、前立腺がん検診(男性のみ)、骨密度測定(女性のみ)、眼科検査、聴力検査、肺機能検査、尿検査、貧血検査、生化学的検査、免疫学的検査、血液学的検査、腹部超音波検査、心電図検査、眼底検査	胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、腹部超音波検査
必要者のみ	肝炎ウイルス検診、喀痰検査	
オプション項目 (各検診の対象者に準ずる)	子宮がん検診、乳がん検診、ヒトパピローマウイルス(HPV)検査、ペプシノゲン法+ピロリ抗体検査	ペプシノゲン法+ピロリ抗体検査、前立腺がん検診

(イ) 医療保険区分別受診状況

(単位：人)

	国保加入者	後期高齢者	集合契約	計
R4年度	11,046	3,720	1,229	15,995
R5年度	10,823	4,299	1,142	16,264
R6年度	9,899	4,509	1,045	15,453

(2) 検診受診状況

ア 胃がん

(ア) 主要指標の年次推移

(単位：人)

	R4年度	R5年度	R6年度
対象者	98,297	226,678	227,424
受診者数	15,899	15,318	16,225
受診率(%)	16.2	6.8	7.1
要精密検査者	888	958	828
要精密検査率(%)	5.6	6.3	5.1
精密検査受診者数	628	548	488
精密検査受診率(%)	70.7	57.2	58.9
陽性反応適中度(%)	1.1	0.7	1.4
がんであった者	10	7	12
がん発見率(%)	0.06	0.05	0.07

※各年度、翌年4月1日時点の数値

※対象者は、R4年度は推計対象者数、R5・6年度は40歳以上の男女

※R6年度は、胃内視鏡の受診者数について、個別型、センター型検診の受診者に加え、人間ドック型検診で胃内視鏡を実施した50歳以上偶数年齢の者を計上

(イ) 体制別年次推移

(単位：人)

	集団検診	センター検診		人間ドック型		ミニドック型	個別検診	計
	胃部X線	胃部X線	胃内視鏡	胃部X線	胃内視鏡	胃部X線	胃内視鏡	
R 4 年度	1,023	3,944	728	9,308		773	123	15,899
R 5 年度	981	3,517	837	9,090		754	139	15,318
R 6 年度	876	3,355	973	8,417	1,691	737	176	16,225

(ウ) ペプシノゲン法+ピロリ抗体検査体制別年次推移

(単位：人)

		集団検診	センター検診	人間ドック型	ミニドック型	個別検診	計
R 4 年度	対象者	36	322	87	7	—	452
	受検者	33	302	42	7	—	384
	受検率 (%)	91.7	93.8	48.3	100.0	—	85.0
R 5 年度	対象者	36	341	44	6	—	427
	受検者	34	312	21	4	—	371
	受検率 (%)	94.4	91.5	47.7	66.7	—	86.9
R 6 年度	対象者	51	285	42	5	—	383
	受検者	50	264	19	0	—	333
	受検率 (%)	98.0	92.6	45.2	0	—	86.9

※人間ドック型は胃内視鏡検査受診者を含む

(エ) 精密検査結果 (令和7年4月末現在)

(単位：人)

	受診者数	要精密検査者	結 果				
			異常認めず	がんであった者	がん以外の疾患であった者	未受診	未把握
男	7,692	534	27	9	273	—	225
女	8,533	294	14	3	162	—	115
計	16,225	828	41	12	435	—	340

イ 肺がん検診

(ア) 主要指標の年次推移

(単位：人)

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
対象者	98,297	226,678	227,424
受診者数	21,311	21,072	20,442
受診率 (%)	21.7	9.3	9.0
要精密検査者	432	357	405
要精密検査率 (%)	2.0	1.7	2.0
精密検査受診者数	358	235	279
精密検査受診率 (%)	82.9	65.8	68.9
陽性反応適中度 (%)	1.2	0.6	1.2
がんであった者	5	2	5
がん発見率 (%)	0.02	0.01	0.02

※各年度、翌年4月1日時点の数値

※対象者は、R 4 年度は推計対象者数、R 5・6 年度は40歳以上の男女

(イ) 体制別年次推移

(単位：人)

年度	集団検診	センター検診	人間ドック型	ミニドック型	計
R 4 年度	996	4,457	14,849	1,009	21,311
R 5 年度	980	4,200	14,876	1,016	21,072
R 6 年度	939	4,177	14,305	1,021	20,442

(ウ) 精密検査結果（令和 7 年 4 月末現在）

(単位：人)

	受診者数	要精密検査者	結 果					再掲	
			異常認めず	がんであった者	がん以外の疾患であった者	未受診	未把握	喀痰細胞診受診者数	要精密検査者
男	9,432	199	33	5	101	—	60	189	0
女	11,010	206	44	0	96	—	66	14	0
計	20,442	405	77	5	197	—	126	203	0

※喀痰細胞診受診者数：未回収 2 名を除く

ウ 大腸がん

(ア) 主要指標の年次推移

(単位：人)

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
対象者	98,297	226,678	227,424
受診者数	38,997	38,867	38,437
受診率 (%)	39.7	17.1	16.9
要精密検査者	2,215	2,275	2,329
要精密検査率 (%)	5.7	5.9	6.1
精密検査受診者数	1,324	1,260	1,196
精密検査受診率 (%)	59.8	55.4	51.4
陽性反応適中度 (%)	2.0	2.0	1.8
がんであった者	44	46	41
がん発見率 (%)	0.11	0.12	0.11

※各年度、翌年 4 月 1 日時点の数値

※対象者は、R 4 年度は推計対象者数、R 5・6 年度は 40 歳以上の男女

(イ) 体制別年次推移

(単位：人)

区分 年度	集団検診	センター検診	集団(特定)検診	人間ドック型	ミニドック型	個別(特定)検診	計
R 4 年度	619	4,055	385	14,759	992	18,187	38,997
R 5 年度	684	3,978	373	14,782	1,010	18,040	38,867
R 6 年度	635	3,868	374	14,207	1,004	18,349	38,437

(ウ) 精密検査結果（令和 7 年 4 月末現在）

(単位：人)

	受診者数	要精密検査者	結 果				
			異常認めず	がんであった者	がん以外の疾患であった者	未受診	未把握
男	16,215	1,203	174	23	426	—	580
女	22,222	1,126	204	18	351	—	553
計	38,437	2,329	378	41	777	—	1,133

エ 子宮がん

(ア) 主要指標の年次推移

(単位：人)

		R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
対象者		76,175	76,734	73,141	155,310	155,130
受診者数		7,566	8,516	8,038	8,257	7,845
受診率 (%)		9.9	11.1	11.0	5.3	5.1
要精密検査者		198	249	242	230	170
要精密検査率 (%)		2.6	2.9	3.0	2.8	2.2
精密検査受診者数		114	122	132	135	102
精密検査受診率 (%)		57.6	49.0	54.5	58.7	60.0
陽性反応適中度 (%)	上段：子宮頸がん	0.5	0.8	1.7	0.4	0.0
	下段：子宮体がん	0.5	—	0.4	—	—
がんであった者	上段：子宮頸がん	1	2	4	1	0
	下段：子宮体がん	1	—	1	—	—
がん発見率 (%)	上段：子宮頸がん	0.01	0.02	0.05	0.01	0.00
	下段：子宮体がん	0.01	—	0.01	—	—
無料クーポン券 (再掲)	対象者	1,930	1,991	1,860	1,855	1,796
	受診者数	92	137	85	113	83
	受診率 (%)	4.8	6.9	4.6	6.1	4.6

※各年度、翌年4月1日時点の数値

※対象者は、R 2・3・4年度は推計対象者数、R 5・6年度は20歳以上の女性

(イ) 体制別年次推移

(単位：人)

	集団検診	センター検診	人間ドック型	個別検診	計
R 2 年度	768 (13)	2,930 (30)	1,803 (—)	2,065 (49)	7,566 (92)
R 3 年度	1,159 (23)	3,007 (31)	2,166 (—)	2,184 (83)	8,516 (137)
R 4 年度	926 (11)	2,921 (27)	2,029 (—)	2,162 (47)	8,038 (85)
R 5 年度	1,109 (18)	2,914 (21)	2,093 (—)	2,141 (74)	8,257 (113)
R 6 年度	1,133 (17)	2,933 (22)	1,960 (—)	1,819 (44)	7,845 (83)

※()内は、無料クーポン券事業による受診者数を再掲

(ウ) 精密検査結果 (令和7年4月末現在)

(単位：人)

受診者数	要精密検査者	結果 (結果不明者を除く)				
() は体部受診掲載		異常認めず	がんであった者	がん以外の疾患であった者	未受診	未把握
7,845(106)	170(4)	31	0	71	—	68

(エ) ヒトパピローマウイルス（HPV）検査体制別年次推移 (単位：人)

		集団検診	センター検診	人間ドック型	個別検診	計
R 2 年度	対象者	450	1,452	228	1,425	3,555
	受検者	87	825	37	1,207	2,156
	受検率 (%)	19.3	56.8	16.2	84.7	60.6
R 3 年度	対象者	621	1,430	305	1,484	3,840
	受検者	127	733	50	1,246	2,156
	受検率 (%)	20.5	51.3	16.4	84.0	56.1
R 4 年度	対象者	476	1,328	282	1,458	3,544
	受検者	71	662	44	1,202	1,979
	受検率 (%)	14.9	49.8	15.6	82.4	55.8
R 5 年度	対象者	584	1,323	241	1,472	3,620
	受検者	84	662	34	1,229	2,009
	受検率 (%)	14.4	50.0	14.1	83.5	55.5
R 6 年度	対象者	590	1,242	207	1,200	3,239
	受検者	96	627	33	906	1,662
	受検率 (%)	16.3	50.5	15.9	75.5	51.3

※対象者は、子宮がん検診受診者のうちHPV検査対象の者

オ 乳がん

(ア) 主要指標の年次推移 (単位：人)

		R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
対象者		61,623	62,418	59,496	114,836	115,216
受診者数		6,080	7,361	6,710	6,661	6,543
受診率 (%)		9.9	11.8	11.3	5.8	5.7
要精密検査者		433	505	471	399	506
要精密検査率 (%)		7.1	6.9	7.0	6.0	7.7
精密検査受診者数		367	360	415	253	348
精密検査受診率 (%)		84.8	71.3	88.1	63.4	68.8
陽性反応適中度 (%)		2.8	6.3	5.9	6.7	4.3
がんであった者		12	32	28	17	22
がん発見率 (%)		0.20	0.43	0.42	0.26	0.34
無料クーポン券（再掲）	対象者	2,587	2,499	2,344	2,410	2,329
	受診者数	285	396	403	282	333
	受診率 (%)	11.0	15.8	17.2	11.7	14.3

※各年度、翌年4月末時点の数値

※対象者は、R 2・3・4年度は推計対象者数、R 5・6年度は40歳以上の女性

(イ) 体制別年次推移

(単位：人)

	集団検診	センター検診	人間ドック型	計
R 2 年度	796 (57)	2,945 (194)	2,339 (34)	6,080 (285)
R 3 年度	1,275 (99)	3,391 (269)	2,695 (28)	7,361 (396)
R 4 年度	1,015 (97)	3,187 (265)	2,508 (41)	6,710 (403)
R 5 年度	1,067 (72)	3,147 (188)	2,447 (22)	6,661 (282)
R 6 年度	1,084 (108)	3,149 (209)	2,310 (16)	6,543 (333)

※()内は、無料クーポン券事業による受診者数を再掲

(ウ) 精密検査結果（令和 7 年 4 月末現在）

(単位：人)

受診者数	要精密 検査者	結 果				
		異常 認めず	がんで あった者	がん以外の疾患 であった者	未受診	未把握
6,543	506	133	22	193	—	158

カ 前立腺がん検診受診状況

(ア) 体制別年次推移

(単位：人)

	集団検診	センター検診	人間ドック型	ミニドック型	個別（特定）検診	計
R 4 年度	8	50	7,194	9	69	7,330
R 5 年度	3	46	7,298	4	83	7,434
R 6 年度	6	42	7,022	6	83	7,159

(イ) 精密検査結果（令和 7 年 4 月末現在）

(単位：人)

受診者数	要精密 検査者	結 果				
		異常 認めず	がんで あった者	がん以外の疾患 であった者	未受診	未把握
7,159	726	65	17	315	—	329

キ 骨粗しょう症

(ア) 体制別年次推移

(単位：人)

	集団検診	センター検診	人間ドック型	計
R 2 年度	796	2,661	7,240	10,697
R 3 年度	1,045	2,850	7,931	11,826
R 4 年度	849	2,820	7,845	11,514
R 5 年度	908	2,760	7,730	11,398
R 6 年度	862	2,727	7,327	10,916

(イ) 検診結果

(単位：人)

受診者数	結 果					
	異常なし	要指導	要観察	要再検	要精検	治療中
10,916	4,060	1	3,966	1	1,340	1,548

ク 肝炎ウイルス

(ア) 体制別年次推移

(単位：人)

	B 型			C 型		
	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 4年度	R 5年度	R 6年度
集団検診	110	111	118	110	111	118
センター検診	848	801	752	850	801	752
集団(特定) 検診	300	343	301	298	344	300
定点(特定) 検診	299	320	295	291	319	293
人間ドック	916	788	748	917	805	747
ミニドック	71	86	65	71	86	65
個別(特定) 検診	907	908	1, 461	904	911	1, 452
計	3, 451	3, 357	3, 740	3, 441	3, 377	3, 727

(イ) 年齢階級別検診結果

(単位：人)

	受診者数		B 型肝炎ウイルス		C 型肝炎ウイルス			
	B 型	C 型	陽性	陰性	高力価	中・低力価		陰性
						HCV 核酸増幅検査陽性	HCV 核酸増幅検査陰性	
40 歳	362	365	—	362	—	—	—	365
41～49 歳	549	550	5	544	—	—	1	549
50～59 歳	399	395	3	396	—	—※	1※	393
60～69 歳	1, 126	1, 123	4	1, 122	—	—	2	1, 121
70 歳以上	1, 304	1, 294	9	1, 295	1	1	7	1, 285
計	3, 740	3, 727	21	3, 719	1	1	11	3, 713

※HCV核酸増幅検査未実施のため判定不詳 1 名を除く

ケ 脳ドック

(ア) 対象

市内在住の40歳以上の者で、前年度に市が実施する脳ドック検診の受診歴がない者

(イ) 内容及び自己負担金額

内容：問診、血圧、頭部MR I（断層撮影）、頭部MR A（脳動脈撮影）

自己負担金額：16,000円

(ウ) 期間及び場所

4月～3月（愛知医科大学メディカルセンター、ありま脳神経外科クリニック、宇野病院、岡崎市医師会はるさき健診センター、富田病院、ワシミ整形外科）

(エ) 募集人数・受診状況

(単位：人)

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
募集人数	1, 000	1, 000	900
受診者数	820	659	830

(オ) 年齢階級別受診者数及び結果

(単位：人)

	受診者数	結果				
		判定 1 (異常なし)	判定 2 (放置可)	判定 3 (所見あり)	判定 4 (経過観察)	判定 5 (要精検)
40～49歳	113	80	20	4	4	5
50～59歳	193	82	71	11	21	8
60～69歳	231	48	113	17	37	16
70～79歳	248	14	115	44	56	19
80歳以上	45	2	16	5	21	1
計	830	226	335	81	139	49

コ 肺ドック

(ア) 対象

市内在住の40歳以上の者。ヘビースモーカー（多量にたばこを吸う者）、咳や痰が繰り返し出る、家系に肺がん既往者がある、肺の病気が不安な方推奨

(イ) 内容及び自己負担金額

内容：問診、喀痰細胞診検査（3日法）、胸部エックス線直接撮影、胸部ヘリカルCT撮影

自己負担金額：10,500円

(ウ) 期間及び場所

11月～2月（岡崎市医師会はるさき健診センター）

(エ) 募集人数・受診状況

(単位：人)

区分	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
募集人数	30	30	30
受診者数	22	16	8

(オ) 年齢階級別受診者数及び結果

(単位：人)

受診者数	結 果			
	判定 1 (異常なし)	判定 2 (放置可)	判定 3 (経過観察)	判定 4 (要精検)
8	—	—	6	2

(3) フォローアップ事業

ア 肝炎ウイルス陽性者

肝炎による健康障害の回避、症状の軽減又は進行の遅延を図ることを目的に、肝炎ウイルス検診結果陽性者等に対し、肝炎ウイルス感染の状況を認識させ、必要に応じて保健指導等を行い、適切な医療機関の受診につなげている。

また、愛知県ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業の「検査費用助成事業」を利用した精密検査受診をすすめている。

(ア) 対象

岡崎市に住所を有し、平成20年度から令和6年度までに肝炎ウイルス検診を受診した者のうち、下記の①②に該当する者

- ① HBs抗原検査において「陽性」と判定された者（以下「B型」）
- ② C型肝炎ウイルス検査において「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い」と判定された者（以下「C型」）

(イ) 内容

年1回、調査票を送付し、医療機関受診状況・服薬状況等を把握する。令和6年度受診者については、医療機関受診を勧奨するとともに、事業について案内し、次年度以降の継続支援につなげている。

(ウ) 支援状況

(単位：人)

	対象者数	調査票回答者数	調査票回答者数のうち、 医療機関受診者数
B型	241 (17)	83 (－)	73 (－)
C型	95 (2)	36 (－)	30 (－)
B型＋C型	1 (－)	－ (－)	－ (－)

※ () 内は令和6年度受診者を再掲

イ がん検診要精密検査者

(ア) 対象

令和5年度に胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん検診を受診した者のうち、要精密検査と判定された者（ただし、胃内視鏡検査受診者・子宮頸がん個別検診受診者は除く。）

(イ) 内容

	対象者	方法	実施
検診結果報告及び初回受診勧奨	要精密検査者	検診受診後約3週間頃に、郵送で検診結果を通知し、精密検査受診を勧奨する。	岡崎市医師会委託
再勧奨	初回受診勧奨後、精密検査受診結果が確認できない者	検診受診後約3か月時点で、郵送で精密検査受診状況を調査するとともに、精密検査受診を勧奨する。	岡崎市医師会委託
再々勧奨	再勧奨後、精密検査受診が確認できない者のうち、40歳から69歳までの者	検診受診後約6か月時点で、郵送で精密検査受診を勧奨する。	健康増進課 保健師

(ウ) 令和5年度精密検査受診の有無 把握状況

(単位：%)

	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん
精検受診率	73.2	82.9	65.2	66.0	86.2
精検未受診率	3.7	1.1	4.2	0	1.3
精検未把握率	23.1	16.0	30.6	34.0	12.5

6 健康診査

(1) 内容

ア 基本的な健診項目

既往歴の調査（服薬歴及び喫煙習慣の状況に係る調査を含む）、自覚症状及び他覚症状の検査、身体計測（身長・体重・腹囲・BMI）、血圧（収縮期血圧・拡張期血圧）、血中脂質検査（中性脂肪・HDL-C・LDL-C）、肝機能検査（GOT・GPT・γ-GTP）、血糖検査（空腹時血糖・ヘモグロビンA1c）、尿検査（糖・蛋白）

イ 詳細な健診項目

貧血検査（赤血球数・血色素量・ヘマトクリット値）、心電図検査、眼底検査、血清クレアチニン

ウ 市独自の追加項目

血清クレアチニン（詳細項目に該当しない者）、アルブミン、尿酸

(2) 対象及び実施体制

医療保険適用除外者（生活保護受給者及び中国残留邦人支援給付受給者）を対象に無料で実施

(3) 期間及び場所

		対象	期間	場所
集団健診	市内巡回型	40～64歳の者	6月19日～10月31日	岡崎市医師会公衆衛生センター、市民センター等市内12会場
	健診センター型		6月10日～2月28日	岡崎市医師会はるさき健診センター
個別健診		65歳以上の者	6月1日～10月31日（休診日を除く） ※眼科検査のみ12月31日まで実施	市内協力医療機関

※年齢は令和7年3月31日現在、本人が希望した場合は年齢対象外でも個別健診の受診可。

(4) 受診状況

体制別年次推移

（単位：人・％）

	集団健診		個別健診		計	
	対象者数	受診者数 (受診率)	対象者数	受診者数 (受診率)	対象者数	受診者数 (受診率)
R4年度	672	71(10.6)	995	345(34.7)	1,667	416(25.0)
R5年度	775	71(9.2)	1,077	326(30.3)	1,852	397(21.4)
R6年度	819	71(8.7)	1,118	360(32.2)	1,937	431(22.3)

(5) 生活保護受給者の健康管理支援

地域福祉課が行う被保護者健康管理支援事業のうち、事前協議した取組方策を実施する。

ア 健診受診勧奨

健康増進課が実施する健康診査および医療機関の受診が過去に一度もない40～64歳の者について、健康診査個別通知を担当ケースワーカーにより手渡しすることで、健診受診勧奨を実施

イ 健診事後指導

健康診査を受診した者のうち、40 歳～64 歳で特定保健指導区分における「動機付け支援・積極的支援」の該当者に対して、家庭訪問により保健指導を実施。

被指導実人数 6 件 （訪問指導の 6 件と重複）

7 岡崎市生活習慣病対策会議

開催日	内容	参加委員数
11月14日	・ 令和 5 年度がん検診実施結果等報告 ・ 令和 6 年度のがん検診等実施状況報告	7

8 受動喫煙防止対策

(1) 喫煙可能室設置届出

健康増進法施行規則等の一部を改正する省令附則第 2 条第 6 項の規定により、既存特定飲食提供施設からの届出を受理している。

ア 届出数 (単位：件)

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
新規	1	—	2
変更	—	—	—
廃止	—	—	—

イ 喫煙可能室設置施設数（年度末時点）
400施設

(2) 違反施設への対応

健康増進法の一部を改正する法律（平成30年法律第78号）の規定により、法令違反が疑われる施設に関する情報が寄せられた場合、管理権限者等に連絡を行い、必要に応じて指導・助言を行う。

ア 通報等受付件数 (単位：件)

	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
受付件数	7	8	9

イ 違反内容別件数（延） (単位：件)

違反内容	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
喫煙禁止場所における喫煙	—	4	3
喫煙器具、設備等の設置	—	—	—
紛らわしい標識の掲示、標識の汚損等	1	1	3
20歳未満の者を喫煙室に立ち入らせる	—	1	2
その他	6	4	2
計	7	10	10

9 がん・たばこ等に関する普及啓発

実施日	実施内容	参加者等 (人)	啓発内容 内訳			
			がん	女性の健康	肝炎	たばこ
4月20日	太田油脂サックスフェスタ	420	○			
5月	禁煙デー・禁煙週間 企業メール・市公式SNS・市関連施設でのポスターによる啓発、幼児健診・岡崎信用金庫本店にて啓発物を配布	—				○
6月	がん検診受診券発送に合わせ、企業メール・OKAZAKI♡まめぼによる啓発	—	○			
7月	日本肝炎デー・肝臓週間 OKAZAKI♡まめぼによる啓発	—			○	
10月	がん検診受診率向上に向けた集中キャンペーン 乳がん啓発月間 殿橋・明代橋ライトアップ、市公式SNS・エフエムEGAOによる啓発	—	○	○		
10月8日	JR岡崎駅にて東京海上日動あんしん生命と協働して乳がんの早期発見の啓発でチラシと啓発物を配布	400		○		
10月14日	秋のげんきまつり	514	○			○
10月19日 20日	人間環境大学学祭	241	○			○
10月20日	マンモサンデー（検診受診者51人）	51		○		
10月27日	岡崎女子大学学祭	232	○			○
11月2日 3日	家康公秋まつり	315	○			○
1月12日	出初式（ブース企画参加者211人）	211	○			○
3月	女性の健康週間 エフエムEGAO・企業メール・OKAZAKI♡まめぼによる啓発	—		○		
3月16日	春のスポーツまつり	239	○			
通年	商工会議所・薬局等の協力によりチラシを設置	—	○			

10 がん患者・家族支援

(1) アピアランスケア用品購入費補助事業

ア 対象

- (ア) 申請日時時点で、岡崎市に住民票があるかた
- (イ) がんの治療に伴う脱毛等の症状により医療用ウィッグ等を必要とするかた、または外科的治療による乳房の変形に対する補整具を購入したかた
- (ウ) 過去に県内市町村において同種の補整具について補助金を受けていないかた

イ 内容

1人につき購入金額の2分の1の額で、上限2万円まで

ウ 補助件数

(単位：件)

	R4年度	R5年度	R6年度
ウィッグ	131	139	124
乳房補整具	14	24	27

エ 助成額

(単位：円)

	R4年度	R5年度	R6年度
ウィッグ	2,578,000	2,687,000	2,424,000
乳房補整具	261,000	386,000	449,000

(2) 若年がん患者在宅ターミナルケア補助事業

ア 対象

- (ア) 申請日及びサービス等の利用時点で、岡崎市に住民票があるかた
- (イ) 年齢が40歳未満のかた
- (ウ) がんと診断されたかたで、医師に一般的に認められている医学的知見に基づき、回復の見込みがない状態に至ったと診断のあったかた
- (エ) 在宅における療養生活の支援及び介護が必要なかた
- (オ) 他の制度において同等の補助または給付を受けることができないかた

イ 内容

申請の上限額：在宅サービス、福祉用具の貸与、福祉用具の購入の費用の総額 6万円／月

補助金額：申請額の9割（上限額54,000円 1,000円未満切り捨て）

自己負担額：申請額の1割相当

ウ 実績

	R 5 年度	R 6 年度		
		補助対象者数 (人)	補助件数 (件)	補助額 (円)
在宅サービス	—	1	—	—
福祉用具の貸与	—		2	26,000
福祉用具の購入	—		—	—